

図 2 - 1 表層地盤モデル作成の流れ

第 1 回ワーキング資料による

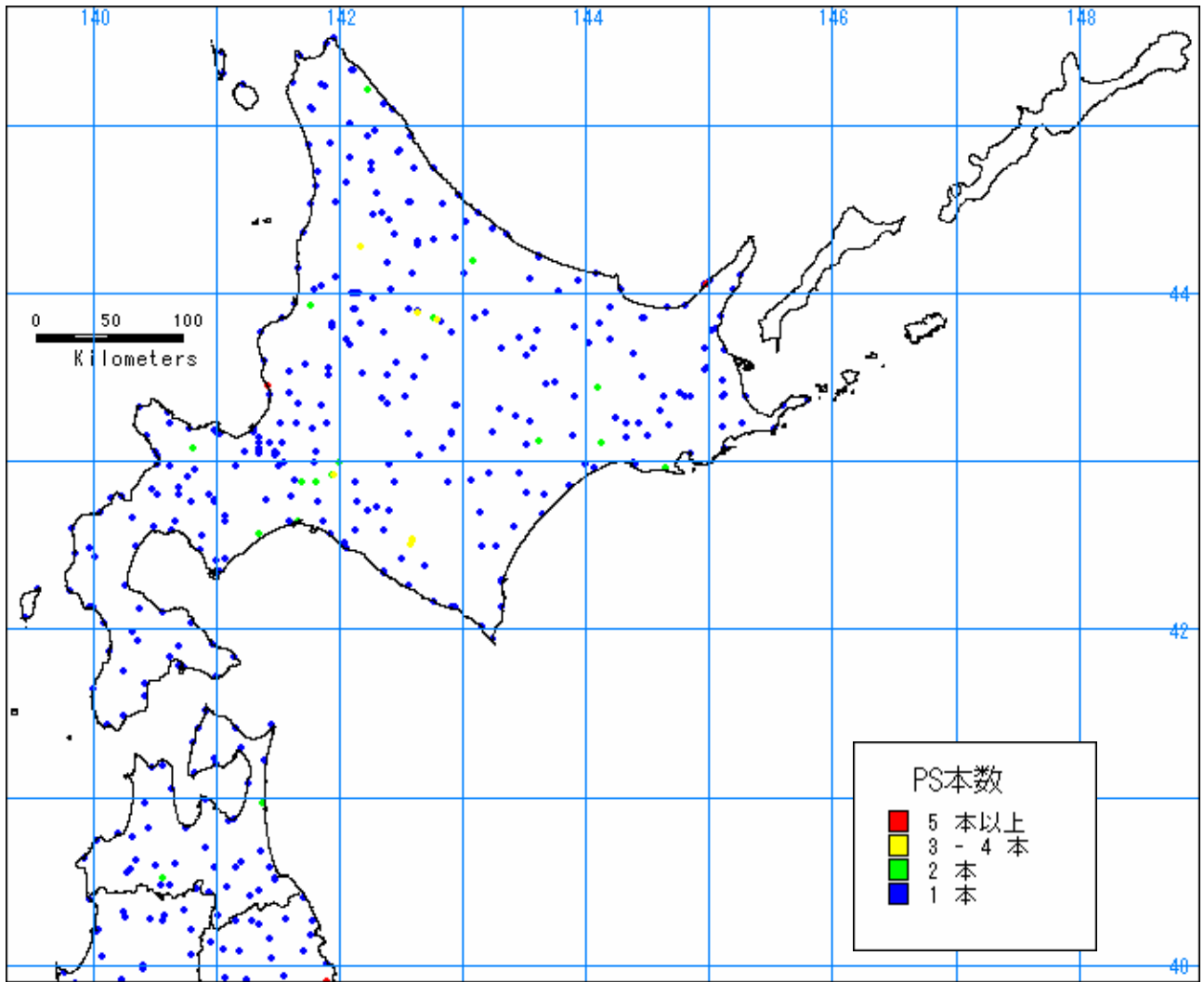
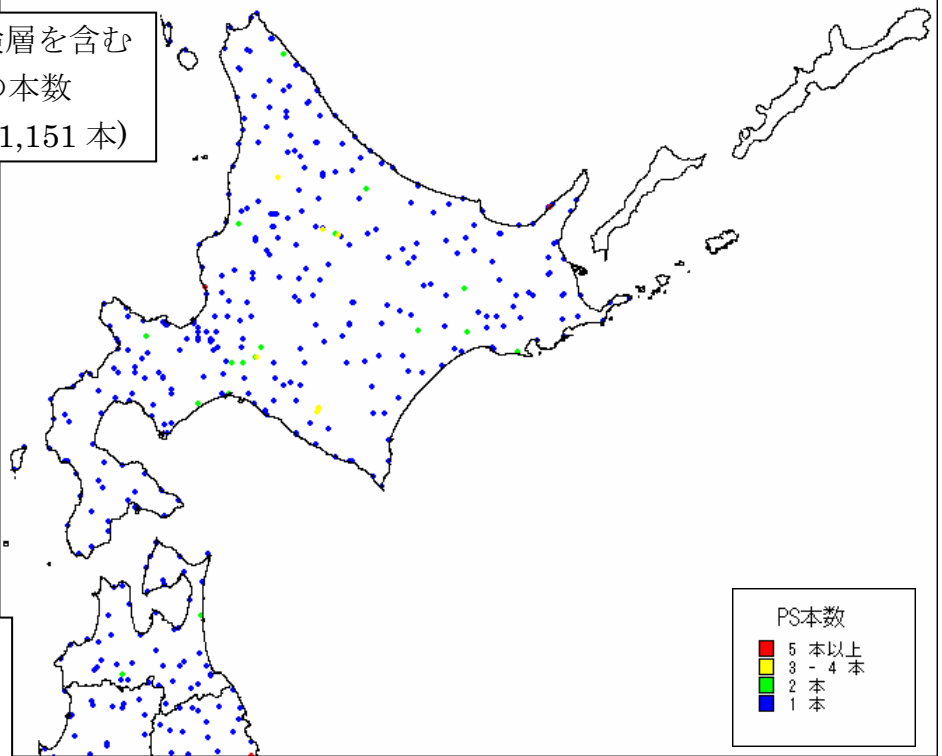


図 2 - 2 収集した PS 検層を含む  
ボーリングの本数  
(道内 384 本、全体 1,151 本)



第 1 回北海道ワーキング  
(2004.3) 時点  
(道内 375 本、全体 1,142 本)

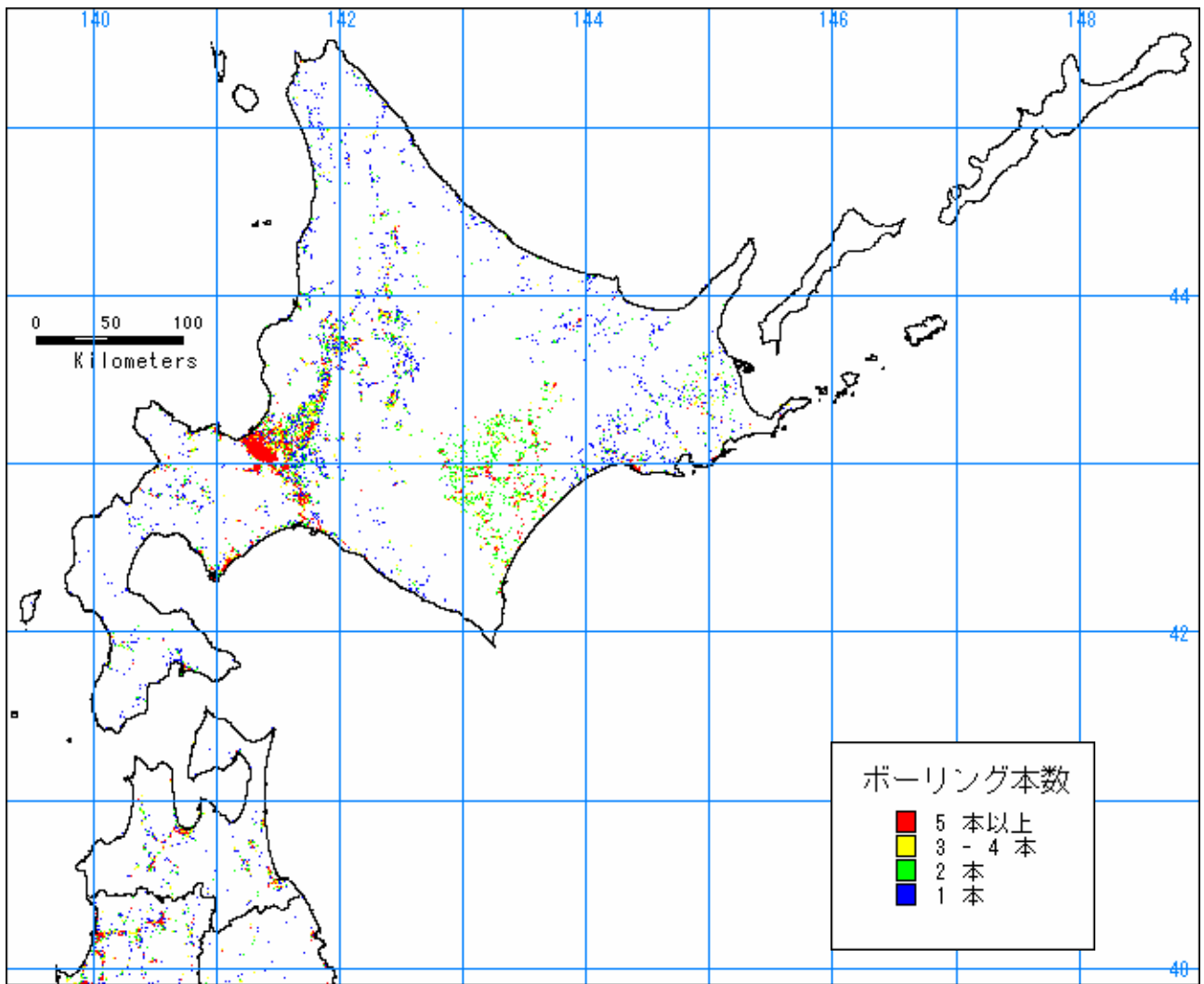
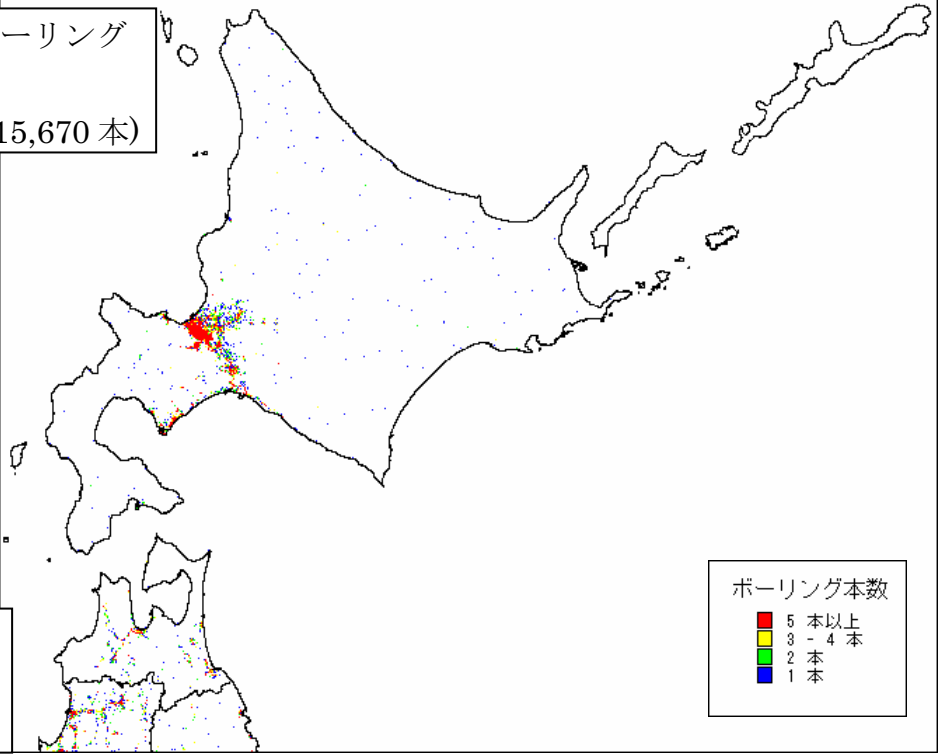


図 2 - 3 収集したボーリングの本数  
 の本数  
 (道内 27,064 本、全体 115,670 本)

第 1 回北海道ワーキング  
 (2004.3) 時点  
 (道内 13,502 本、全体 96,322 本)



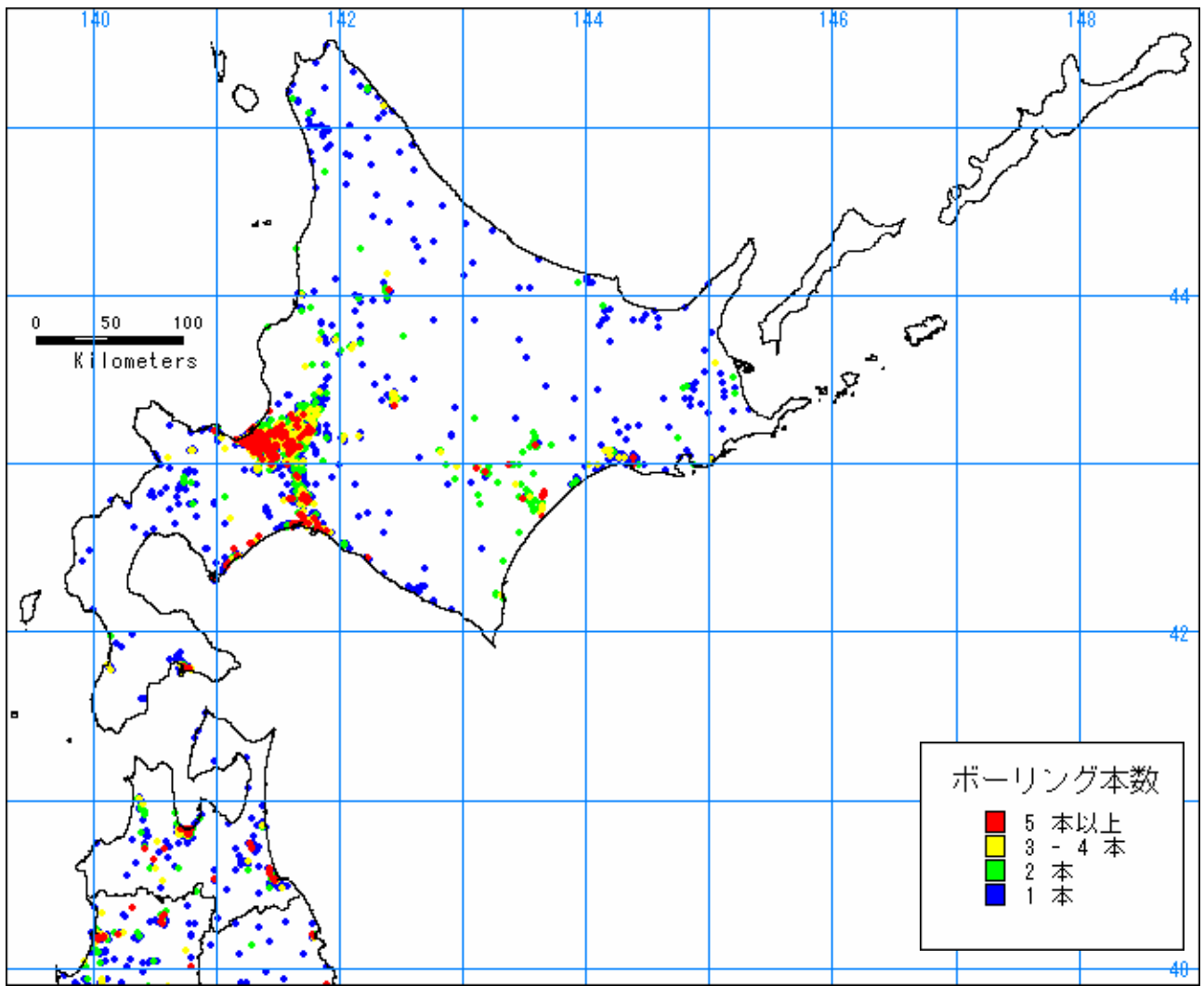
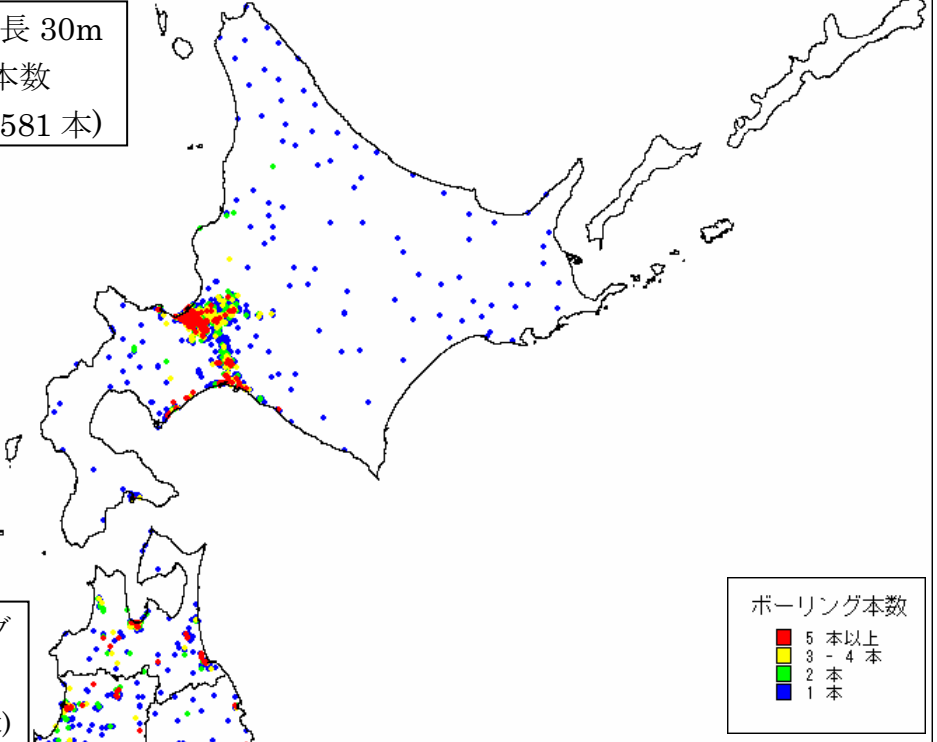


図 2 - 4 収集した掘進長 30m 以上のボーリングの本数 (道内 4,167 本、全体 26,581 本)



第 1 回北海道ワーキング (2004.3) 時点 (道内 2,783 本、全体 23,881 本)

表 2-1 微地形区分ごとの平均 S 波速度 (AVS) の経験式の係数一覧表

[  $\mu$  式 ]

コード	微地形区分	a	b	c	$\sigma$	
3~5	古生代・中生代・古第三紀	2.90	0.00	0.00	0.15	
6	新第三紀	2.53	0.00	0.00	0.07	
7	他の地形	2.20	0.13	0.00	0.15	200 < AVS < 350
8	丘陵地	2.51	0.00	0.00	0.16	
9	砂礫台地	2.48	0.00	0.00	0.14	
10	ローム台地	2.09	0.23	0.00	0.10	200 < AVS < 400
11	扇状地	2.49	0.00	0.00	0.10	
12	砂州・砂丘	2.31	0.00	0.00	0.12	
13	谷底平野	2.08	0.19	0.00	0.15	162 < AVS < 300
14	自然堤防	2.06	0.26	0.00	0.14	162 < AVS < 400
15	後背湿地・デルタ (D > 0.5)	2.27	0.00	0.19	0.13	AVS < 250
16	後背湿地・デルタ (D ≤ 0.5)	2.21	0.00	0.00	0.11	
17	人工改変地	2.39	0.00	0.00	0.14	
18	埋立地・干拓地	2.23	0.00	0.00	0.19	
21	火山	2.20	0.13	0.00	0.15	200 < AVS < 350

[ - $\sigma$  式 ]

コード	微地形区分	a	b	c	
3~5	古生代・中生代・古第三紀	2.75	0.00	0.00	
6	新第三紀	2.46	0.00	0.00	
7	他の地形	2.05	0.13	0.00	145 < AVS < 250
8	丘陵地	2.35	0.00	0.00	
9	砂礫台地	2.34	0.00	0.00	
10	ローム台地	1.99	0.23	0.00	160 < AVS < 320
11	扇状地	2.39	0.00	0.00	
12	砂州・砂丘	2.19	0.00	0.00	
13	谷底平野	1.93	0.19	0.00	125 < AVS < 210
14	自然堤防	1.92	0.26	0.00	125 < AVS < 290
15	後背湿地・デルタ (D > 0.5)	2.14	0.00	0.19	AVS < 200
16	後背湿地・デルタ (D ≤ 0.5)	2.10	0.00	0.00	
17	人工改変地	2.25	0.00	0.00	
18	埋立地・干拓地	2.04	0.00	0.00	
21	火山	2.05	0.13	0.00	145 < AVS < 250

$$\log AVS = a + b \log H + c \log D \pm \sigma$$

AVS : 地表から深さ 30m までの平均 S 波速度

H : 標高 (m)

D : 主要河川からの距離 (km)

$\sigma$  : 標準偏差

a, b, c : 微地形区分ごとに与えられる回帰係数

第 1 回ワーキング資料による

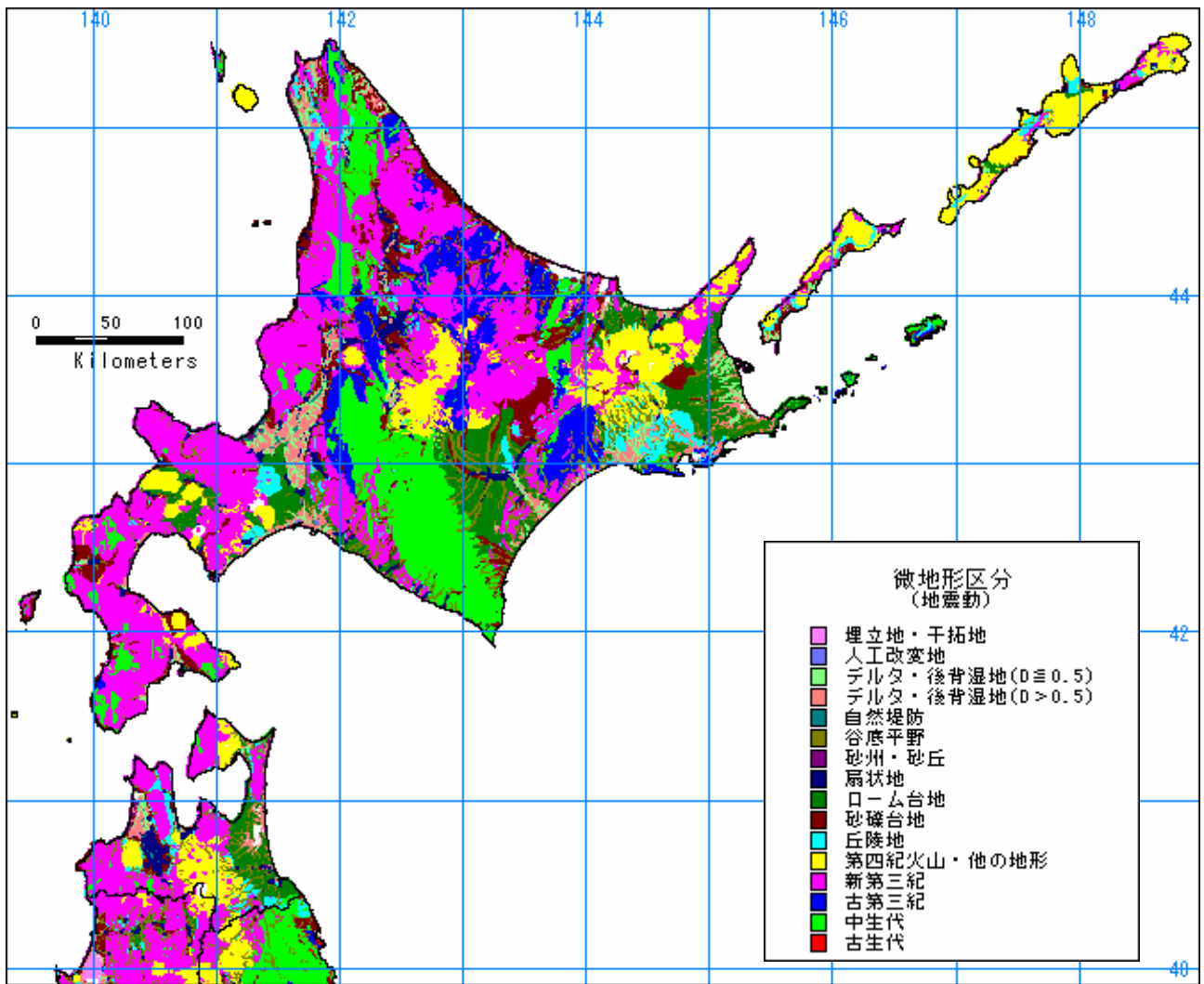
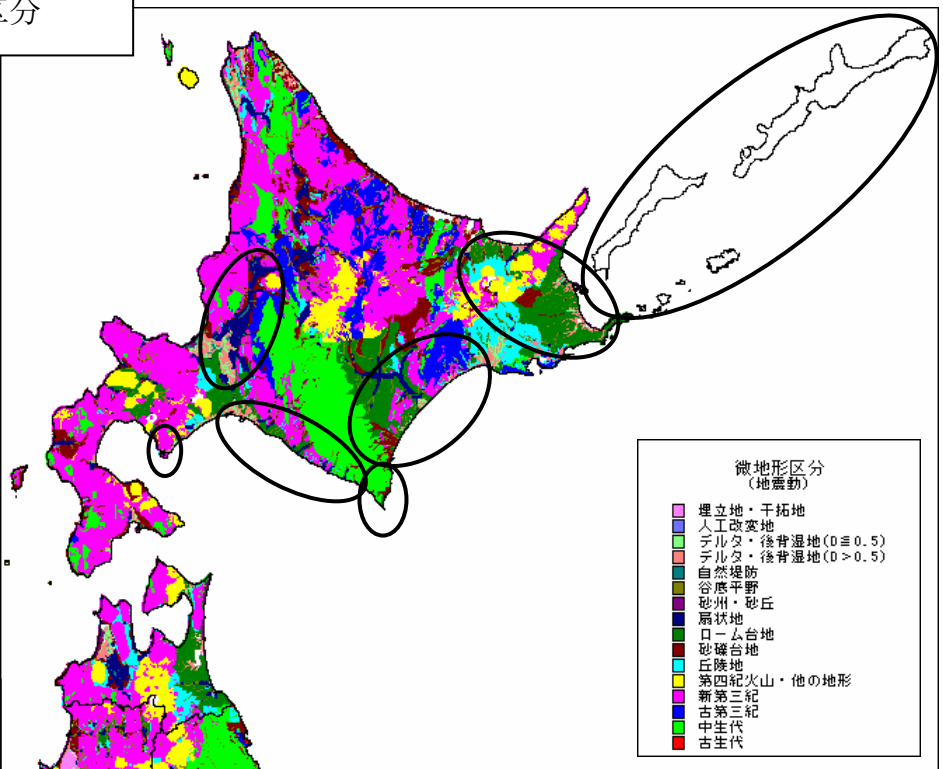


図 2 - 5 微地形区分

見直し地域  
(右図の丸の範囲)

- ① 札幌周辺
- ② 室蘭付近
- ③ 日高西岸
- ④ 襟裳付近
- ⑤ 十勝平野
- ⑥ 網走-弟子屈  
-根室方面
- ⑦ 北方四島

第 1 回北海道ワーキング  
(2004.3) 時点



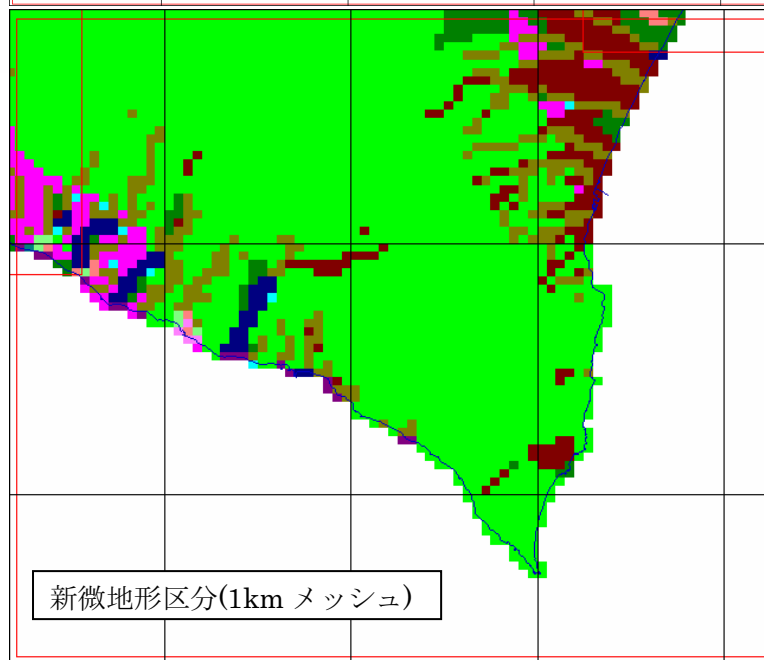
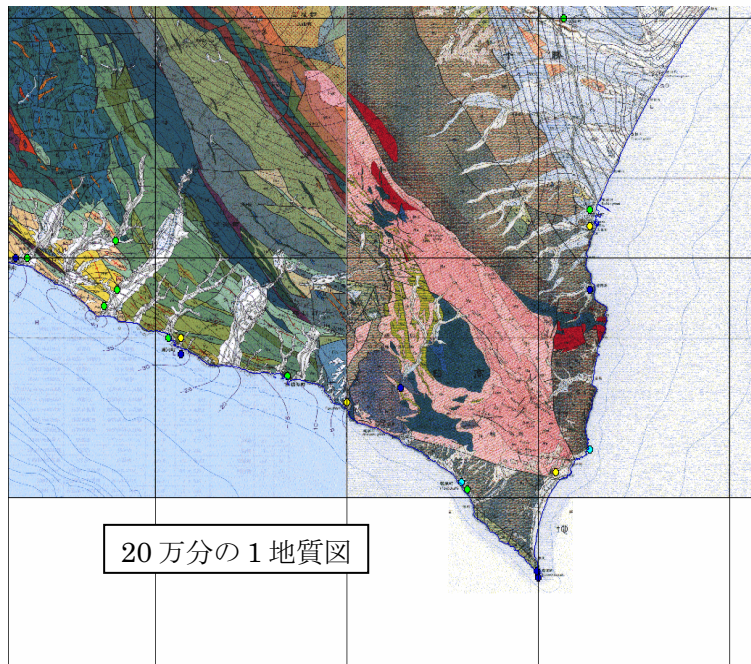
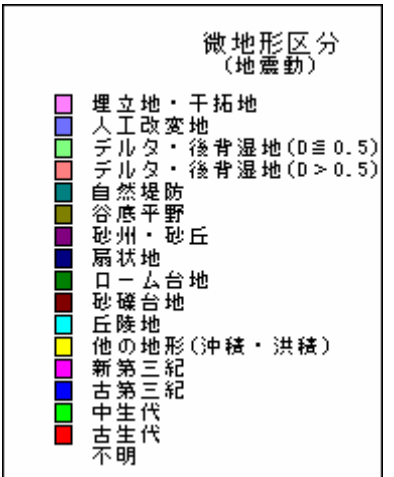
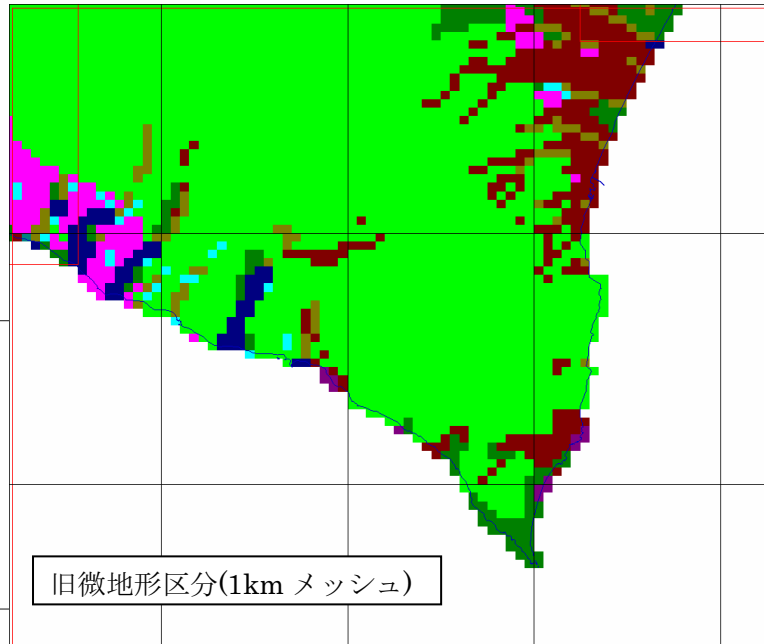
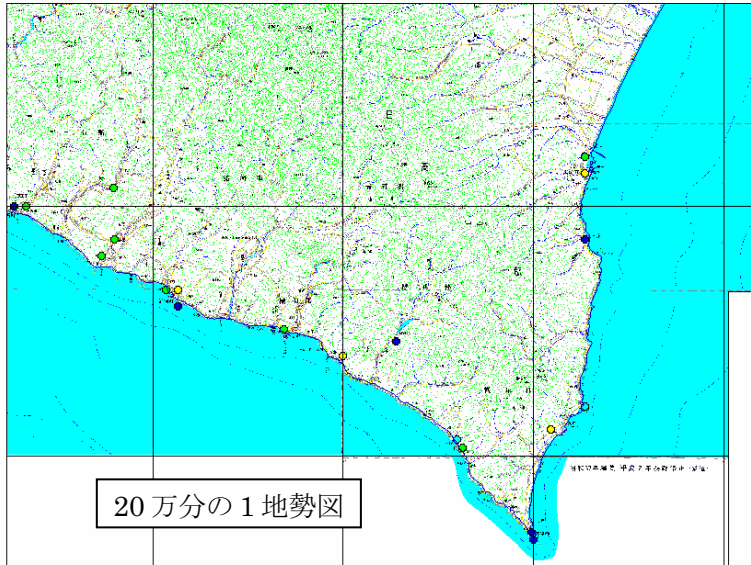
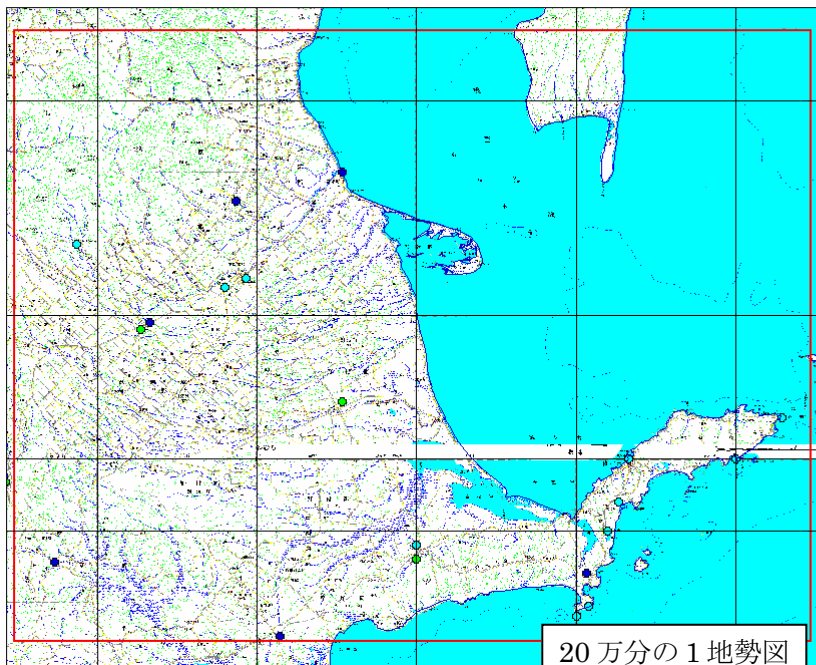
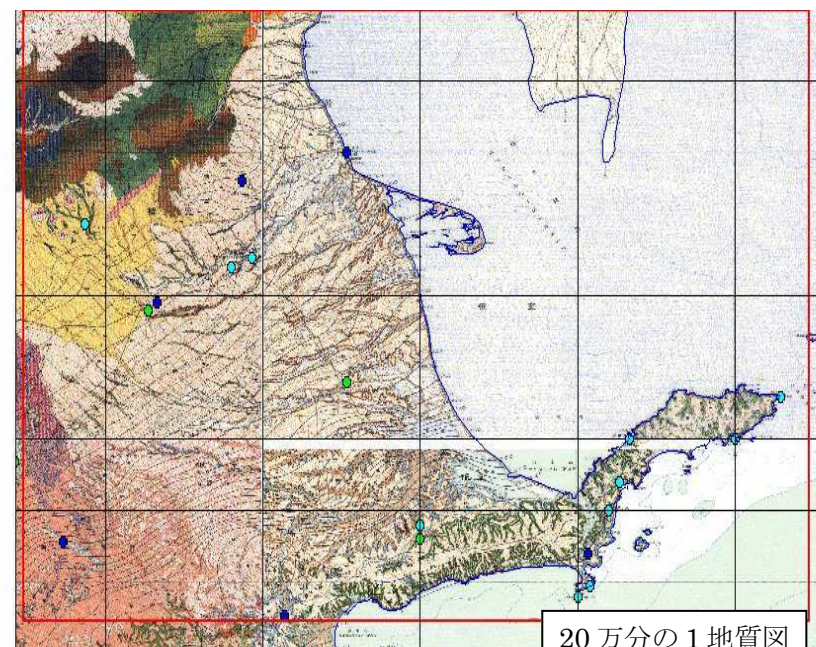


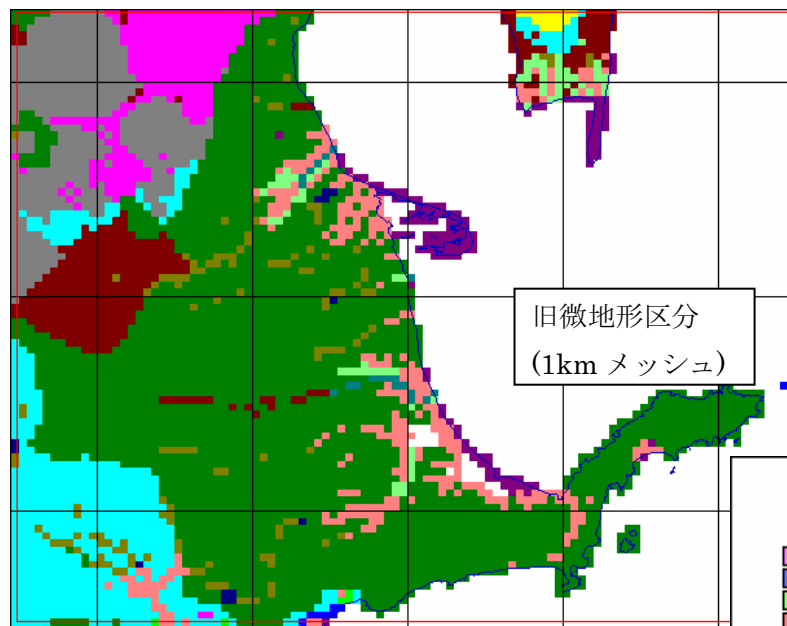
図 2-5-1  
微地区分の再検討  
(えりも地区)  
左上：地形図  
左下：地質図  
右上：微地形区分  
(2004.3時点)  
右下：見直し後の微地形  
区分



20万分の1地勢図

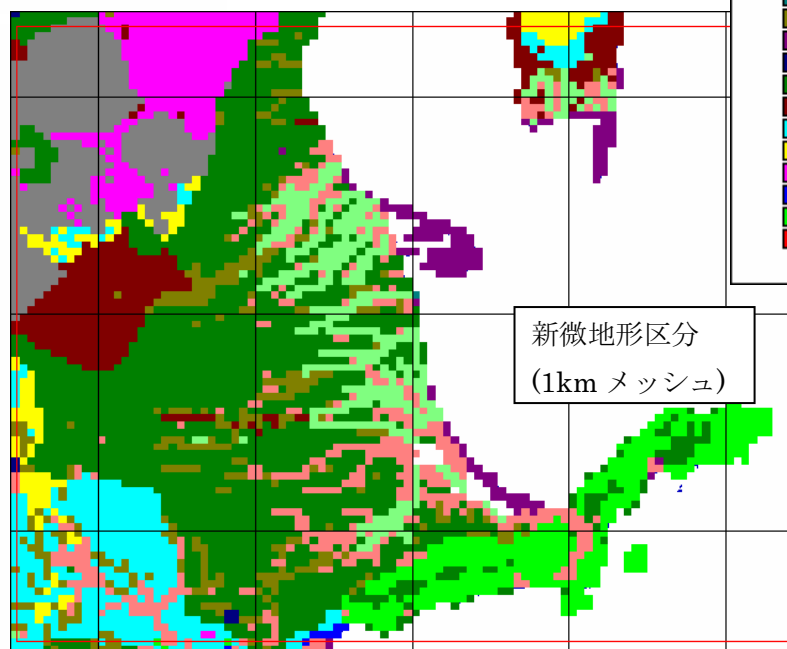


20万分の1地質図



旧微地形区分  
(1kmメッシュ)

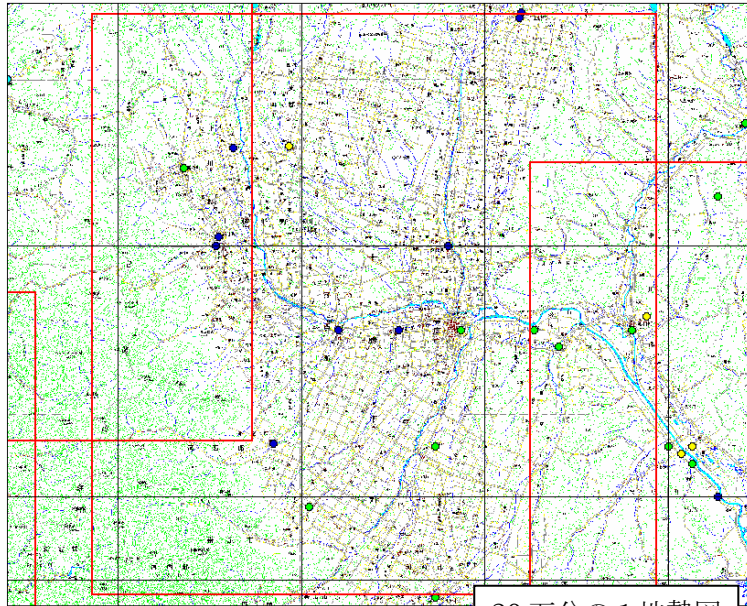
- 微地形区分  
(地震動)
- 埋立人工地・干拓地
  - 工変地
  - デルタ・後背湿地 ( $D \leq 0.5$ )
  - デルタ・後背湿地 ( $D > 0.5$ )
  - 自然堤防
  - 谷底平野
  - 扇状地
  - 沖積・洪積
  - 砂丘
  - 砂礫台地
  - 砂丘
  - 丘陵地
  - 他の地形(沖積・洪積)
  - 新第三紀
  - 古第三紀
  - 中生代
  - 古生代
  - 不明



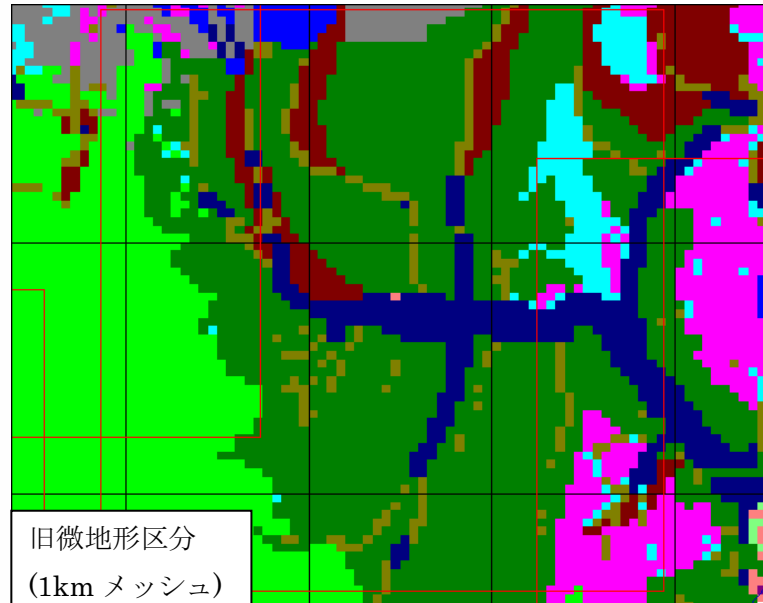
新微地形区分  
(1kmメッシュ)

図 2-5-2  
微地区分の再検討  
(根釧地区)  
左上：地形図  
左下：地質図  
右上：微地形区分  
(2004.3時点)  
右下：見直し後の微地形  
区分

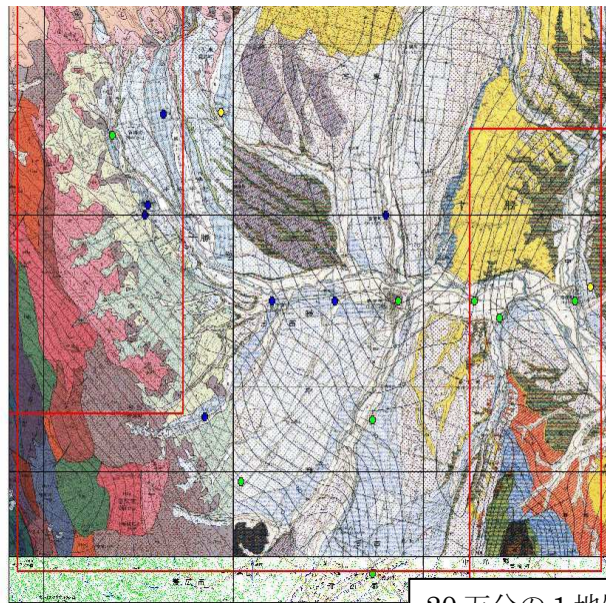




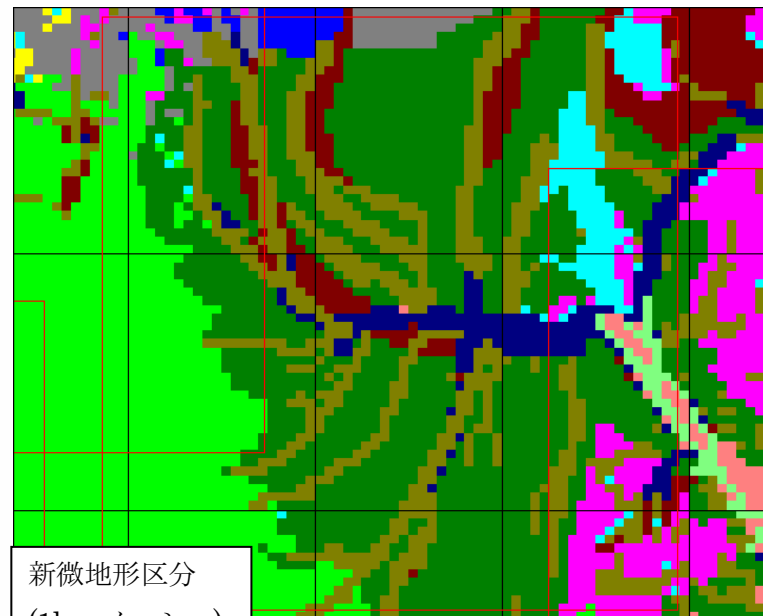
20万分の1地勢図



旧微地形区分  
(1kmメッシュ)

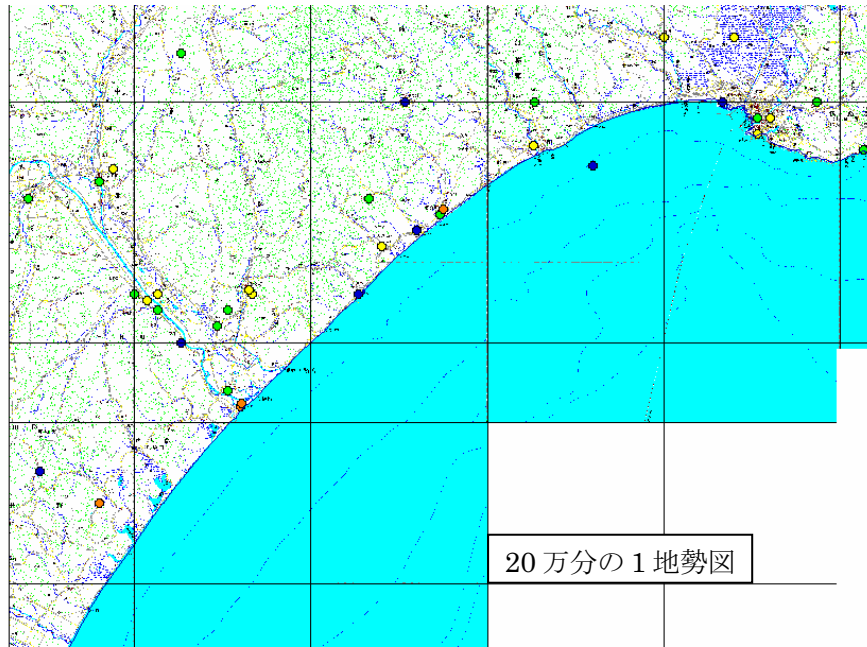


20万分の1地質図

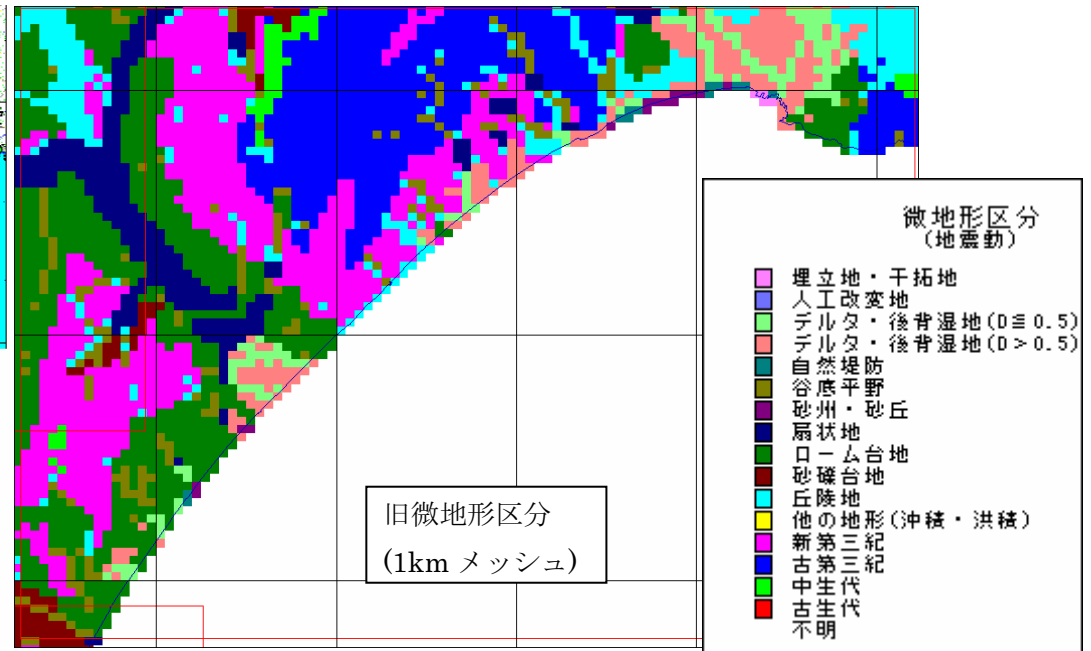


新微地形区分  
(1kmメッシュ)

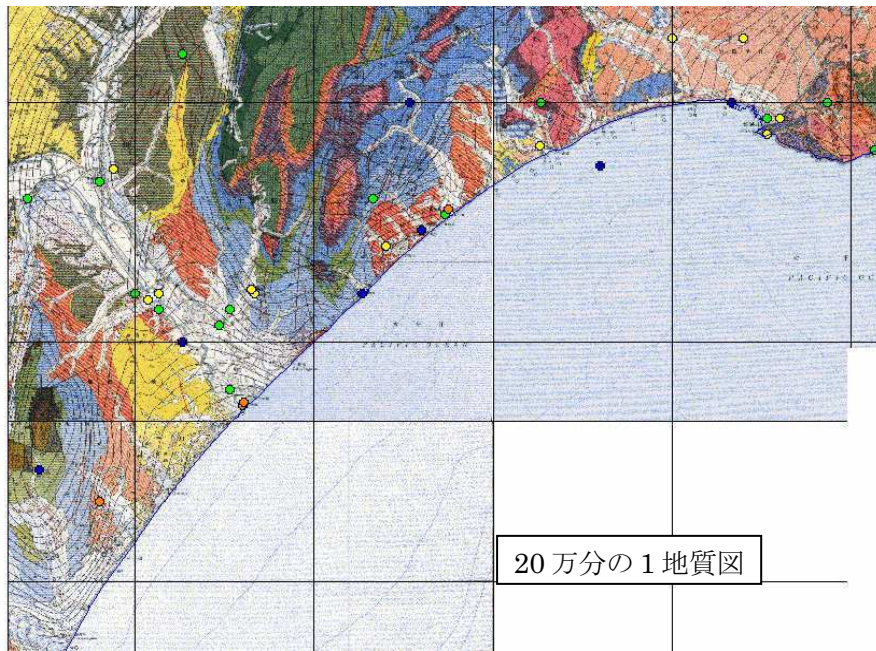
図 2-5-3  
微地区分の再検討  
(十勝北部地区)  
左上：地形図  
左下：地質図  
右上：微地形区分  
(2004.3時点)  
右下：見直し後の微地形  
区分



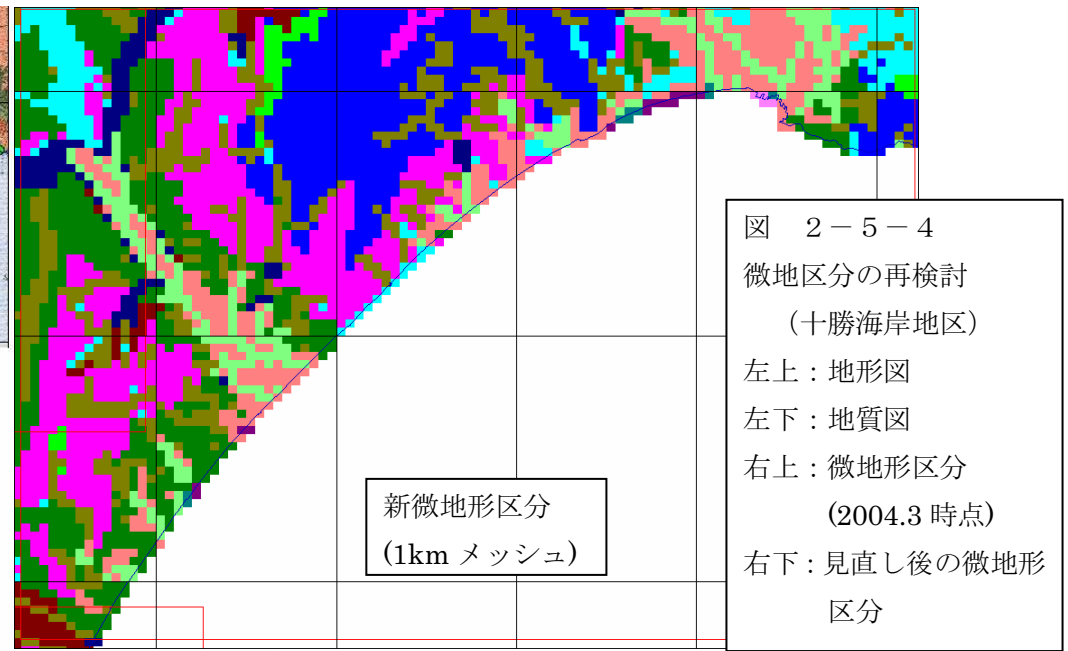
20万分の1地勢図



旧微地形区分  
(1kmメッシュ)



20万分の1地質図



新微地形区分  
(1kmメッシュ)

図 2-5-4  
微地区分の再検討  
(十勝海岸地区)  
左上：地形図  
左下：地質図  
右上：微地形区分  
(2004.3時点)  
右下：見直し後の微地形  
区分